(2) 地域高規格道路

地域高規格道路は、高規格幹線道路網と一体となって、地域構造を強化する役割を担う自動車専用道路クラスの規格の高い道路です。
県内外の主要都市間の時間短縮や定時性の確保による地域間の連携強化や交流促進を図るため、地域高規格道路である島原道路や西彼杵道路の整備を進め、観光の振興、企業立地の促進や物流の効率化などを支援します。

島原中央道路（（仮称）眉山トンネル開通）

愛野森山バイパス（現況の渋滞状況）

島原道路

一般国道251号　島原中央道路
一般国道57号　　森山拡幅
一般国道251号　吾妻愛野バイパス
一般国道251号　愛野森山バイパス
一般県道諫早外環状線　長野～栗面工区
一般県道諫早外環状線　諫早インター工区

目 的　諫早ICと島原半島地域間の時間短縮、定時性の確保を図ることで、産業や観光の振興による地域の活性化を強く支援します。また、一般国道251号の渋滞緩和や災害時の避難路、代替道路としての役割を担います。

【事業主体】　国土交通省、長崎県
【関係地域】　島原市、雲仙市、諫早市
【事業期間】　昭和63年度～
【平成23年度予算・事業内容】
〈国土交通省〉
　一般国道251号　島原中央道路（権限代行）
　　32億円　用地取得、工事推進　平成24年度供用予定
　一般国道57号　　森山拡幅
　　27億円　用地取得、工事推進
〈長崎県〉
　一般国道251号　吾妻愛野バイパス
　　4億2,000万円　測量、調査、設計
　一般国道251号　愛野森山バイパス
　　20億4,700万円　用地取得、工事推進
　一般県道諫早外環状線　長野～栗面工区
　　10億1,600万円　測量、調査、設計、用地取得
　一般県道諫早外環状線　諫早インター工区
　　30億6,600万円　測量、調査、設計、用地取得

小迎バイパス

西彼杵道路（一般国道206号小迎バイパス）

目 的　長崎都市圏と佐世保都市圏とを連絡し、高規格幹線道路と併せて循環型のネットワーク形成を図ると共に、県土の均衡ある発展と活力ある地域づくりを目指します。

【事業主体】　長崎県
【関係地域】　西海市
【事業期間】　平成13年度～平成24年度供用予定
【総事業費】　約200億円
【進 捗 率】　96%（平成22年度末現在）
【平成23年度予算・事業内容】　3億1,600万円　土工事

地域高規格道路の整備効果

平成17年12月11日に開通した「女神大橋」の整備効果
○環状型ネットワーク形成による都市機能の強化
　大浜町から戸町間は約30分短縮し、通勤も大幅便利に！
○円滑な交通環境の実現
　旭大橋の交通量が17,200台から15,600台と1,600台（約1割）減少！
　朝ピーク時の旭大橋から古河町にかけて所要時間が短縮！

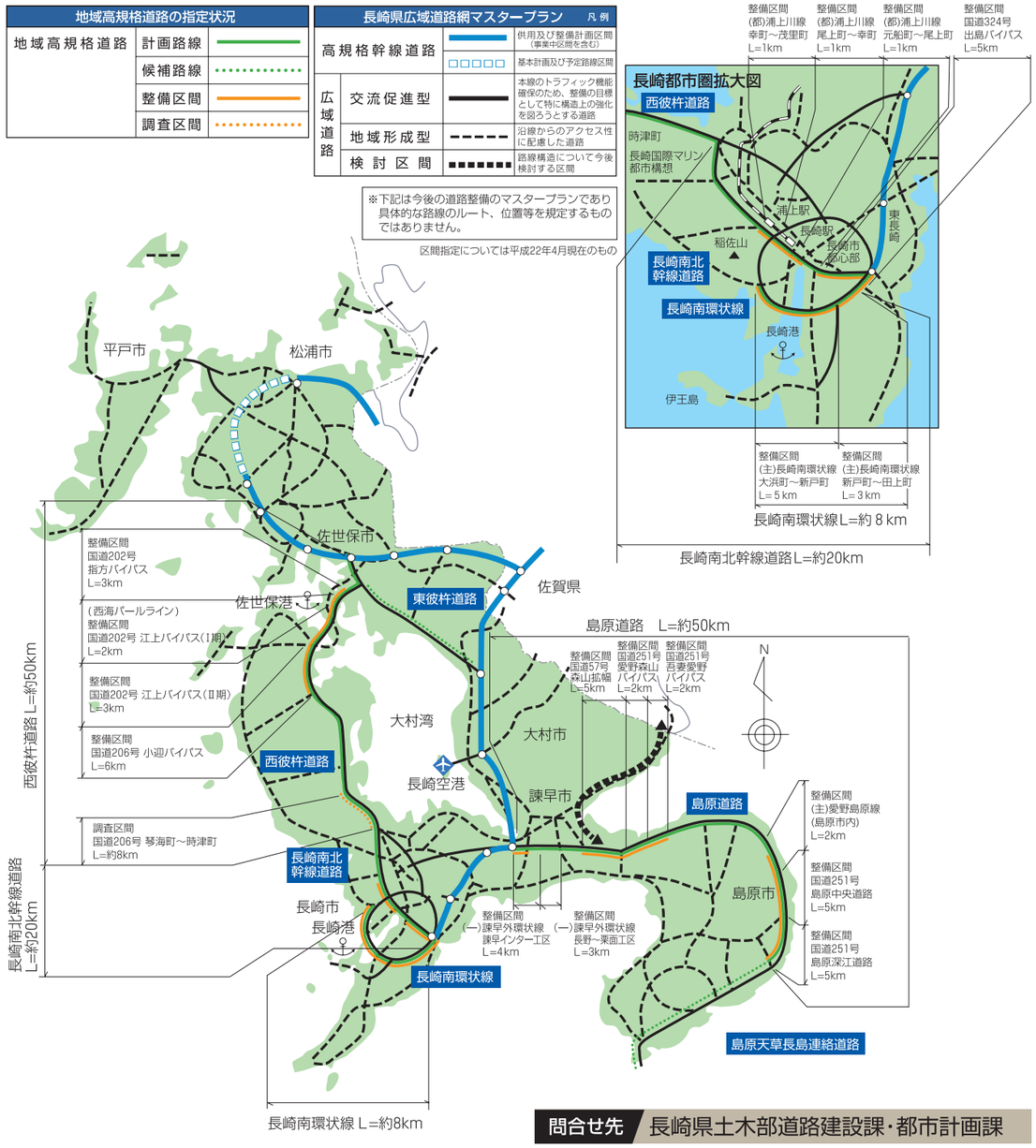
詳しくは長崎県道路建設課・道路維持課のホームページに掲載しています。
ROADS OF NAGASAKI：http://www.doboku.pref.nagasaki.jp/~douro/

長崎県地域高規格道路指定路線図

地域高規格道路の指定状況		
地域高規格道路	計画路線	
	候補路線	
	整備区間	
	調査区間	

長崎県広域道路網マスタープラン　凡例			
高規格幹線道路			供用及び整備計画区間（事業中区間を含む）
			基本計画及び予定路線区間
広域道路	交流促進型		本線のトラフィック機能確保のため、整備の目標として特に構造上の強化を図ろうとする道路
	地域形成型		沿線からのアクセス性に配慮した道路
	検討区間		路線構造について今後検討する区間

※下記は今後の道路整備のマスタープランであり具体的な路線のルート、位置等を規定するものではありません。
区間指定については平成22年4月現在のもの



問合せ先　長崎県土木部道路建設課・都市計画課